



2025年9月5日
株式会社 山梨中央銀行

RAG 技術を活用した生成 AI システムの利用開始について

株式会社山梨中央銀行（頭取 古屋 賀章）は、融資業務に利用可能な情報をRAG（※）として活用した当行専用の生成 AI システム「YCB-AsIst」を開発し、全行員を対象に利用を開始しました。

※ Retrieval-Augmented Generation の略。データベース等から情報を検索して抽出し、その内容を基に生成 AI に回答を生成させる技術。

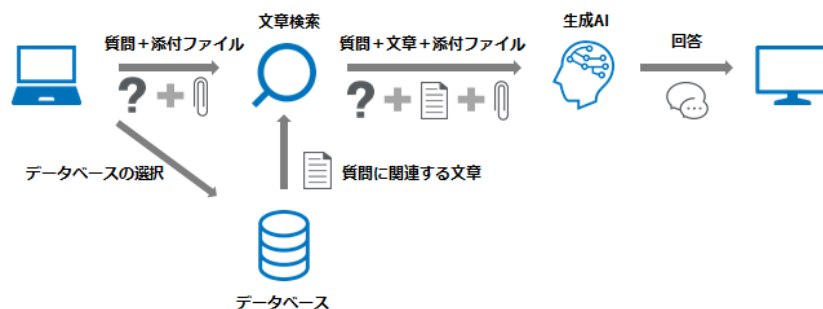
当行では、2023 年 10 月に ChatGPT を組み込んだ AI チャットツールを導入し、文章の作成や要約、プログラミングやアイデア創出など、各種業務に利活用しています。

今般、利用を開始した「YCB-AsIst」は、既存の AI チャットツールにファイル添付機能および上記の RAG 技術を加える形で改めて開発したシステムであり、財務分析や提案内容検討のサポート、融資業務における資料・文章作成の効率化などへの活用を企図しています。なお、本システムは、既存の AI チャットツールと同様に、アドバンステクノロジー株式会社と共同で開発しました。

本システムは、日本マイクロソフト株式会社が提供する「Azure OpenAI Service」と、アマゾンウェブサービスジャパン合同会社が提供する「Amazon Bedrock」を活用して、厳格なセキュリティのもと構築・運用しています。そのため、行員は入出力情報の外部二次利用や外部流出を懸念することなく、安全に本システムを活用できます。

また、本システムを利用するためのガイドラインを定めるとともに、お客さまの個人情報や機密情報の取り扱いについては、法令・諸規定を順守のうえ、厳格に対応します。

<YCB-AsIst のイメージ>



以 上